



# ぽっぽ屋



輸送サービス労組 東京支部

2024.1.10  
No. 052

## 能登半島地震発生からまもなく10日が経過します！

### 改めて感じる備えと準備、そして防災意識の重要性！



自分(家族)の命は、  
自分(家族)で守る



1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」から10日が経過しました。死者203人、安否不明者68人(1月10日12時現在)となり、改めて自然の驚異と怖さを知った2024年の年明けになりました。東京支部は昨年、防災に関する踏査・学習・見学を行い、防災意識を高めてきました。また、東日本大震災の教訓としてまずは自身や家族の命を守るための「災害4か条」を掲げ、自助の重要性を訴えてきました。日本は地震大国であり、いつ何時被災するかわかりません。命を守るため防災意識を高めると同時に、家族と災害時のシミュレーションを行うなどの「備え」が必要です。

## 災害4か条はいのちを守る！

### 備える

- ・災害はときと場所を選ばない、避難訓練が命を守る

### 逃げる

- ・いつでも、ひとりでも安全な場所にいち早く、その勇気はほかの命も救う

### 戻らない

- ・一度逃げたら戻らない・戻させない・その決断が命をつなぐ

### 語り継ぐ

- ・子ども達に、自然と共に在るすべての人に、災害から学んだ生き抜く知恵を語り継ぐいのちを守る！そして寄り添い共に生きる！